

各種教室や相談、住宅情報、在宅当番医など暮らしに役立つ情報満載のコーナーです！

戸籍に関する情報は ホームページ上では 掲載していません

ニュース

藤嶺さんがスクールガード・リーダーに就任



令和3年2月28日付で山王秀樹さんのスクールガード・リーダーの任期が終了しました。これまで地域の見守り活動にご尽力いただきました。後任として藤嶺さんが委嘱されました。藤嶺さんは町内全域の学校や通学路における危険な場所を確保したく、学校・家庭・地域の防犯や見守り活動を、地域ぐるみの支援活動を実施されます。



今月の表紙

遊具やベンチもない公園を子どもたち主体で作っていく「わたしがつくる！～みんなの公園～」プロジェクトが2020年5月にスタート。2年間の集大成としてツリーハウスが完成し、何もなかった公園に秘密基地のような空間があり、ワクワクが止まりませんでした。改めて子どもたちの発想力はすごいと実感しました。

ニュース

錦江町身体障害者協会が県GG大会で優勝



4月26日、県内から20チームが参加した第16回県身体障害者グラウンド・ゴルフ大会で錦江町チームが見事優勝。2年続けたの優勝で、11月に開催予定の九州大会出場権を獲得しました。

ニュース

渋谷・鹿児島おはら祭に「踊りたい」出場



第25回渋谷・鹿児島おはら祭が5月15日に東京で開催され「錦江町大根占・田代踊りたい」が出場。神川海岸から望む錦江湾の夕日をイメージした法被を全員で着用して踊りを楽しみました。

町営住宅 空き家情報

(6月1日現在)

大根占地区▶

- ・町営 港団地6号棟 …… 2戸
- ・町営 池田教職員団地 …… 2戸
- ・町営 神川教職員団地 …… 1戸
- ・町営 荒田原住宅 …… 1戸

入居希望に関するお問合せは本庁建設課(☎ 22-3033)までご連絡ください。

空き家バンク 登録情報

(6月1日現在)

地区	戸数	地区	戸数
城元	2戸	麓	0戸
馬場	3戸	上部	0戸
神川	2戸	大原	1戸
宿利原	0戸	川原	0戸
池田	1戸	花瀬	0戸

詳細情報は町ホームページをご覧ください
問合せ▶政策企画課 ☎ 22-3032

休日の在宅当番医

月日	病院名	電話番号
6月12日	長浜医院	22-0137
6月19日	じょうさいクリニック	24-2977
6月26日	濱畑クリニック	25-2575
7月3日	藤崎クリニック	22-2238
7月10日	津崎医院	24-2153

諸事情により変更する場合があります。ご利用の前にお問い合わせください。

最新の在宅当番医は肝属郡医師会ホームページに掲載
(公財)肝属郡医師会HP▶



人口の動き

2022年(令和4年)6月1日現在

		前月号比
人口	6,769人	(△8)
男	3,236人	(0)
女	3,533人	(△8)
世帯数	3,651戸	(5)

2022年5月1日～5月31日届出

転入・出生	28人
転出・死亡	36人

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。(圖住民税務課 ☎ 22-3039)

子育て・各種教室

問合せ▶健康保険課 ☎ 22-3044

開催日	行事名	場所	時間
6月16日☉	母子相談	町総合交流センター	受付10:00～11:00
6月29日☉	乳幼児健診	町総合交流センター	受付13:00～13:15
7月4日☉	母子・健康相談	田代保健福祉センター	受付10:00～11:00
7月12日☉	離乳食教室	田代保健福祉センター	受付9:15～9:30

※新型コロナウイルスの感染状況により健診および教室を中止する場合があります。

相談

問合せ▶総務課☎ 22-0511/支所住民生活課☎ 25-2511

内容	月日	場所	時間	問合せ
無料法律相談	毎週月曜日	南大隅地区司法書士法律相談センター	13:00～16:00	鹿児島県司法書士会
行政相談・心配ごと相談	6月28日☉ 7月14日☉	田代保健福祉センター 役場本庁3階	9:00～12:00	住民生活課 総務課

※新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合があります。

2022.6.9発行

広報きんこう版

南大隅高校だより

3年生進路講演会を実施

4月28日に3年生進路講演会があり、推薦入試対策・面接指導等を実施。生徒たちの就職や進学に対する意識がより一層高まりました。



第1回校内除草作業



4月20日に第1回校内除草作業が行われました。校内美化への意識を高め、加えて生徒間・生徒教員間の親睦もさらに深まる有意義な時間となりました。

編集後記

今年開催されるインカレを特集として取り上げました。ロードレースを観戦したことがなく、錦江町のコースを走る選手を応援するのが今から楽しみにしています。自転車競技やインカレについて知らなかったことが多く、開催前に勉強してから応援に行きたいと思えます。出場する選手たちが実際のコースで練習することも増えてくると思いますので、住民のみなさまにはご協力をお願いします。来年開催されるかごしま国体に向けて、広報誌でも情報を発信していきます(小原)

